

What's up,

OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分!)



世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

【Vol.38】2016年4月発行

【ご挨拶】大分県企画振興部 国際政策課 課長 堀 俊郎
huri-syunro@pref.oita.lg.jp

昨年10月に公表した大分のPR動画「シンプロ」も120万回を超えるアクセスとなり、そのうち35%は海外からのアクセスです。このたび、第2弾ともいえる海外向けのPR動画が公開されました。韓国、台湾、香港、中国、タイ、欧米向けにそれぞれの嗜好に合わせて内容で、温泉や食、体験などを紹介していますので、是非ご覧ください。(URL:onsenkenoita.com)



バックナンバーはこちら <http://www.pref.oita.jp/soshiki/10140/whatsupoita.html>

平成28年度 国際政策課職員紹介

世界で活躍する大分県関係者の皆さまに、国際政策課職員をご紹介します。どうぞお気軽にご連絡ください。

海外戦略班

海外戦略班は、県の海外戦略の取り纏めをはじめ、海外における観光や県産品の一体的なプロモーション、海外ネットワークづくりなどを所管しています。

【TEL】
+81-97-506-2047
【FAX】
+81-97-506-1723



課長補佐(総括)
和田 隆志
wada-takashi@pref.oita.lg.jp

【主な担当】
・県海外戦略の推進
・庁内国際人材の育成
・県内大学等との連携

引き続き海外戦略班の総括を務めます。当班では、海外県人会や留学生OBの皆様をはじめとする海外ネットワークの構築が重要な使命となっております。あらゆる機会をとらえて、皆様のごところへ伺いたいと思っておりますので、なにとぞよろしくお願いいたします。



主幹
眞名井 哲也

【主な担当】
・海外戦略推進事業統括
・留学生の活用
・留学生の就職・起業支援
・海外プロモーション(台湾)



主査
林 孝憲

【主な担当】
・海外戦略推進進行管理
・海外市場開拓(ハトナム)
・大分フェア(香港)
・県内企業海外展開促進



主事
野田 ゆきの

【主な担当】
・海外大分県関係者とのネットワークづくり
・海外プロモーション(台湾)
・海外への情報発信
・県内企業国際人材育成

国際交流班

国際交流班は、海外政府関係者による表敬訪問、友好交流の推進をはじめ、県の留学生施策やJETプログラム等に関する事務事業を所管しています。

【TEL】
+81-97-506-2044
【FAX】
+81-97-506-1723



主幹(総括)
岩下 賢一
iwashita-kenichi@pref.oita.lg.jp

【主な担当】
・県の国際交流企画
・大分県芸術文化スポーツ振興財団の国際交流部門
・庁内国際人材の育成

岩下と申します。総括としては新任ですが、平成11年度から3年間、旧国際交流課で国際協力関係業務に携わっていました。班員一同新たな気持ちで頑張っておりますので、何卒よろしくお願いいたします。



主幹
香嶋 秀史

【主な担当】
・留学生支援、留学生誘致
・中国湖北省との交流
・トビタテ!留学japan
・南米県人会との交流事業
・在日外国公館及び国際友好交流団体(アジア)



主査
難波 一尚

【主な担当】
・地方公務員派遣プログラム
・「大分県の国際交流・協力の現状」の編集
・在日外国公館及び国際友好交流団体(アジアを除く)



主事
小野 かな子

【主な担当】
・課の予算・決算
・JETプログラム
・JICA等との連携
・在日外国公館及び国際友好交流団体(アジアを除く)

海外大分県人会交流掲示板



ロサンゼルス大分県人会の 會田会長が来庁

3月14日、ロサンゼルス大分県人会の會田会長が県庁を訪問されました。現在のロサンゼルス大分県人会の様子などのお話を伺いました。

ロサンゼルス大分県人会は、2017年に、いよいよ100周年記念を迎えられます。記念の年に向けて、式典等を検討しており、既に、いくつか協力の声があがっているそうです。どのような式典になるのか、今から楽しみです。

注目記事① 香港EGLツアーズ・袁文英社長に「大分県海外親善大使」を委嘱

大分県では、海外において、本県の知名度向上に尽力している企業経営者等を「大分県海外親善大使」に任命し、本県の海外戦略の推進に協力いただいています。

3月18日、香港からの観光客誘致や大分県のPRに貢献いただいている香港のEGLツアーズ・袁文英社長が知事を表敬訪問し、「大分県海外親善大使」の委嘱式を行いました。観光分野では初めての委嘱になります。

EGLツアーズは、香港において訪日旅行取扱トップを誇る大手旅行会社であり、これまでも、多くの観光客を大分県に送客いただいています。

また、この委嘱式の後に開催された、海外親善大使就任記念特別講演会では、大分県内の観光関係者を中心とする多くの出席者が袁さんの熱いお話に耳を傾けていました。

国の統計によると、昨年2015年の大分県での外国人宿泊客数は約68万人。その中でも、香港からの観光客が5万7千人以上となり、これは、2014年の3万5千人と比べると大きな増加です。袁さんには、今後、より多くの香港の皆さんに大分県のことを知ってもらい、さらに多くの方が大分県を訪れるよう、友好交流の橋渡し役となっただくよう期待しています。

〔国際政策課〕



海外親善大使就任記念特別講演会の様子



ブラジル県人会研修生が1年間の研修を終えて帰国しました

2015年3月に日本語の研修生として来県していた、矢野カロリーナ百合香さん、矢野ダニエル有知さんが、1年間の研修を無事修了し、ブラジルへ帰国しました。



大都会のサンパウロで育った百合香さんは、当初、田舎の大分での生活に寂しさを感じていたようですが、次第に、その環境にも慣れ、穏やかな生活の中で、今まで気づかなかった鳥や虫の声にも耳を傾けるようになったそうです。有知さんは、日系人なので、日本人と会うことは特別ではなかったのですが、外国人の多い別府で、同じポルトガル語を話す、モザンビークやノルウェーからの学生と出会い友達になったことが興味深かったと話していました。お二人とも、日本語の上達と共に交友関係の幅が広がり、積極的に県内、県外を旅行されていたことが印象的でした。今後も、「めじろん海外特派員」として活躍いただき、大分とブラジルの架け橋となってください。

〔国際政策課〕

注目記事② 【3/11～3/13】シンガポールで 農林水産物フェア及び商談会を実施しました

県産農林水産物の輸出拡大に向けて、シンガポールの商業施設内にある常設展示場においてテスト販売を行い、一般消費者の嗜好性を調査しました。また、シンガポール国内の輸入業者等を招き、商談会を実施しました。

甘太くんや柑橘類といった農産物をはじめ、水産加工品、おおいた豊後牛、乾しいたけ等を出展し、試食販売を通じて消費者の反応を見ることにより、現地のマーケットが求める「味」や「価格帯」などを把握することができました。

商談会では現地輸入卸や飲食店など延べ40社に来場いただきました。バイヤーには県産農林水産物への関心を持ってもらい、今後の取引開始に向けた前向きな商談ができました。

引き続き、シンガポールに向けた県産農林水産物の輸出拡大を目指して取り組んでまいります。

【おおいたブランド推進課】



甘太くんを手に



商談会の様子



県国際交流員の李曉雪 さん(中国)が離任します

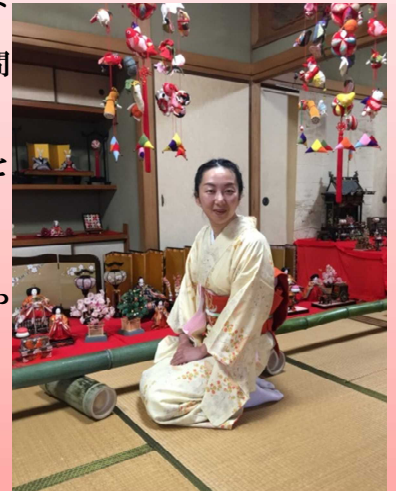
中国・湖北省出身の県国際交流員・李曉雪さんが一年の任期を終えます。李さんには、昨年、湖北省で初めて実施した「大分留学説明会」での通訳など多岐にわたり貢献頂きました。

日本に来た時のことは、まるで昨日の出来事のように覚えていますが、あっという間に帰国を迎えることになってしまって、複雑な気持ちでいっぱいです。振り返ってみると、大分で過ごした一年間はとても楽しくて充実していました。

国際交流員として、毎日仕事したりするほかに、日本文化や当地の風俗などをよく勉強し、深く理解することや、人と交流することもとても大事だと思って、日本にいる間に積極的に心を開いて人と交流してきました。そのおかげで、自分も来る前よりだいぶ成長したと感じています。暇な時、外国の友人と一緒に、七夕祭り、

花火祭り、白杵竹宵、雛祭りなど様々なイベントを見学し、県内の沢山の美しい景色やおいしい料理を満喫しました。

また、中国語講座や国際理解出前講座などの機会を利用し、中国の伝統文化とグルメを大分の皆さんに、また大分のことを中国の皆さんに知ってもらえるよう力を尽くしてまいりました。これから、微力ながら、日中友好交流の活動を促進することや、大分の魅力を周りの人に伝え、より多くの人が大分に興味を持ってくれることに努力していきたいと思えます。



世界に広がる OITAネットワーク

大分県内の留学生が「めじろん海外特派員」に任命されました！



県内大学を今春卒業した留学生の中から3名を新たに、「めじろん海外特派員」に任命しました。県観光・物産PRや県人会の皆さんとの交流など、県の応援団として海外事業にご協力いただきます。大分県を第二の故郷としてとても大切にされる方々です。ぜひとも皆さまと交流いただければ幸いです。



キム ウンソン さん

韓国出身 日本文理大学卒

私が、約三年間過ごした大分は、多くの方々との出会いだけでなく、素晴らしい自然環境とともに忘れられない思い出を残すことができた場所でした。

ただ、それだけでなく、様々な交流を通じて自分の新たな可能性を見つけた場所でもあります。

留学から就職まで良い思い出しかないこの大分を最近増えている韓国の観光客でもっと盛り上がらせるためにもPRをして行きたいと思います。宜しくお願いします！



リュウ ソウ

柳 錚 さん

中国出身 大分大学卒

大分県の皆さま、はじめまして。私は現在、大分大学の経済学研究科で地域経営政策を専攻しております。2012年に私は大分県に来て、三月でちょうど四年間となりました。

撮影が好きな私はこの四年間で大分県の様々なところへ行って、きれいな風景をカメラで撮りました。大分の独特な魅力を感じています。そして、大分を宣伝するために、インターネットを活用し、大分の情報を発信しています。

卒業後の私は中国へ帰るのですが、「めじろん海外特派員」の使命を忘れずに、大分を中国及び世界各地の人にPRし、大分の影響力を広げたいと思います。それでは、大分県の皆さん、いっしょに頑張りましょう。



ヌアンチャンハン アシラヤー さん

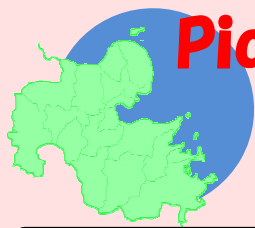
タイ出身 立命館アジア太平洋大学卒

私はタイ人ですが、大分を自分の「第二の故郷」だと思っております。なので、自分の能力でもっと多くの人に大分県の素晴らしさを宣伝していきたいです。今頑張っているのはブログで自分の旅を書いています。よかったらぜひご覧ください。大分県は「温泉県」と呼ばれているが、実は温泉だけではなく、食べ物、豊かな自然、色々な観光地、または地域文化も素晴らしいといつも思っていますので、それをもっと多くの人に宣伝して行きたいです。4月に大分から離れますが、また絶対遊びに来ます！

どうぞよろしくお願ひ致します。



ブログURL <https://bukkuonthego.wordpress.com/>



Pick Up! 大分の「今」

県内の出来事(3月)

News 【3月3日(木)】 高校のアンテナショップ、地元の味を発信!

新佐伯豊南高校総合学科では食や観光、防災など様々な分野で各自がテーマを設定し研究をしています。2月28日、地元農産物を使って開発をしたデザートや軽食などを提供し、佐伯の魅力発信するアンテナショップ「豊南味来堂」が佐伯市内の「さいき本舗城下堂」内にオープンしました。商品開発はもちろん、運営も接客も同校の高校生が担当します。金曜の放課後と土曜の限られた時間を使って営業し、高校生の力で佐伯の魅力をPRします。



News 【3月12日(土)】 家族連れでにぎわう「関あじ関さばまつり」

大分県漁協佐賀関支店にて「第16回関あじ関さばまつり」が開催されました。この日の目玉は限定500食で提供された、関あじ、関さば、関ぶりが一度に味わえるりゅうきゅう丼。販売開始から、たった2時間で完売する盛況ぶりでした。他にも、特産のヒオウギガイやいさきの一夜干しなどをその場で焼いて楽しむバーベキューコーナーが設けられ、地元の野菜、ミカンなども販売されました。会場は、家族連れで大いににぎわいました。



News 【3月15日(火)】 大分ーソウル線が週6往復に増便

韓国のティーウェイ航空は、現在、大分ーソウル線を週4往復、運航しています。5月12日からの夏ダイヤでは週2往復増便をして、火曜日以外の週6往復の運航になります。韓国から大分への観光需要の高まる冬季にティーウェイ航空と大韓航空の2社で週6往復体制になったことはありますが、1社のみでは初めてです。昨年、韓国からの県内宿泊者数は30万人を突破し過去最高となりました。これを機に、一層のインバウンド推進が期待されます。



News 【3月16日(水)】 外国人に人気の温泉「長湯」が1位

九州観光推進機構が外国人を対象に実施した「九州温泉コンテスト」で竹田市直入町の長湯温泉が1位になりました。これは、国内外に在住する外国籍の閲覧者を対象に、同機構の外国語ホームページで実施されたインターネット投票によるものです。20カ所のエントリーがあった中、大分県からは1位の長湯温泉(427票)の他に、由布院温泉が2位(256票)、別府八湯が5位(154票)になりました。



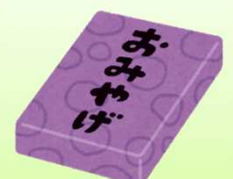
News 【3月16日(水)】 日本文理大学 ロケットコンテストで優勝!

日本文理大学(NBU)のプロジェクトチームが「第12回種子島ロケットコンテスト」のコンサト部門で優勝しました。コンサトとは空き缶サイズの小型衛星(Can+Satellite)のこと。コンテストでは、地上50メートルから気球で機体を投下し、さらに、約50メートル離れた目標地点を目指します。NBUチームの機体は、GPSで現在位置と目標地点への経路を修正しながら自動で走行するようになっており、2位以下に大差をつけて優勝をしたそうです。



News 【3月22日(火)】 「国東おみや」はいかがですか?

国東商工会議所は、国東みやげの新ブランド「国東おみや」を開発しており、3月22日、「国東おみや」の第1弾として3つの商品を発表しました。地元伝わる祭り「修生鬼会」を模したせんべい、生産量日本一のバジルを使ったリーフパイ、そして、地元産のいちごを使った焼き菓子ということで、どれも、国東らしさを前面に出した商品です。これらの商品は、既に、道の駅などで販売をしているそうです。



From our Reporters



県の国際交流員等が、旬なOITA情報をお届けします。



ミアム・スターリング
(Miriam Starling)
県国際交流員
英国
pu101503@pref.oita.jp

皆さん、サンリオの「マイメロディ」というキャラクターをご存じでしょうか。大分銀行を通りかかったら、このかわいいウサギのキャラクターのイラストなどを見たことがあると思います。大分駅の近くにある大分銀行の宗麟館に、カフェが併設していて、4月30日までそのカフェは「マイメロディ」をテーマとする食事を提供しています。イギリスにあまりないし、テーマ・カフェも大好きなので、そのカフェに行くのをわくわくしていました。二人の友達と一緒に行って、よい時間を過ごしました。マイメロディラズベリーパンケーキを食べながら、マイメロディの顔をあしらった飲み物も飲みました。かわいい顔を持つパンケーキを食べるのは、かわいそうだと思いますが、美味しかったので食べました。そして、もちろん記念写真をたくさん撮りました。かわいいキャラクターが好きな方、又は美味しいスイーツが好きな方に、この期間限定のカフェを薦めます！



金 眞雅
(Kim Jina)
県国際交流員
韓国
pu101502@pref.oita.jp

春の三連休を迎えて大分市内では様々なイベントが開催されました。

大分駅前ではおおいた駅前スプリングフェスタが開催され、JAZZライブや映画の監督と俳優のトークショーなどが開かれました。私も駅前を通る際に気がつき足を止めてイベントを楽しみました。

ホルトホールでは今年で3回目となるホルトホール大分まつりが開催され、ウォーキングプール無料体験教室やトレーニングルームが無料で開放されました。また、通常500円のインボディ測定を無料で受けることができたので、私もやってみました。筋肉の量があまりにもなくて、脂肪を減らして、筋肉量を5キロも増やすべきだという結果が出ました。いつもベッドの上でごろごろしている自分を反省しました。



シェリダン・ミキシック
(Sheridan McKisick)
県国際交流員
米国
pu1014001@pref.oita.jp

気がつかないうちに、日本に来てから、もう8ヶ月間ぐらいいました。この春は、家族と過ごすために、アメリカで休みを取るつもりです。しかしアメリカに帰る前に、大分のお土産を買うことはもちろんです。

8ヶ月大分に住んでいるので、私の一番好きな物をアメリカに持ち帰りたいのですが、温泉やとり天を飛行機にのせて運ぶのは無理です。しかし、大分は「おんせん県」だけではないので、大分駅で様々な名物を買いました。

例えば、とり天そのものをアメリカに持ち帰ることはできないのが、「とり天のせんべい」なら持って帰れます。他にも、ゆず胡椒や日田やきそばも買いました。



編集後記



海外戦略班 主事
平山 聖子

海外大分県関係者の皆さま、この度の人事異動により国際政策課を離れることになりました。このニュースレターの作成においては、たくさんの皆さまにご協力を頂きました。心より感謝申し上げます。

また、今後も「What's up, OITA!」を通して、世界中の大分県関係者の交流が図られるよう、引き続き、皆さまのご支援をお願いいたします。

※皆さまからの情報提供は、右記メールアドレスへお願いします。



話題提供のお願い!

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください!(様式は任意です)

【記事提供先/お問い合わせ先】
国際政策課 担当:野田
【Mail】 a10140@pref.oita.lg.jp

